

平成29年度清水町議会報告会と町民との意見交換会 アンケート結果

◎実施期日 平成29年5月23日(火)、24日(水)

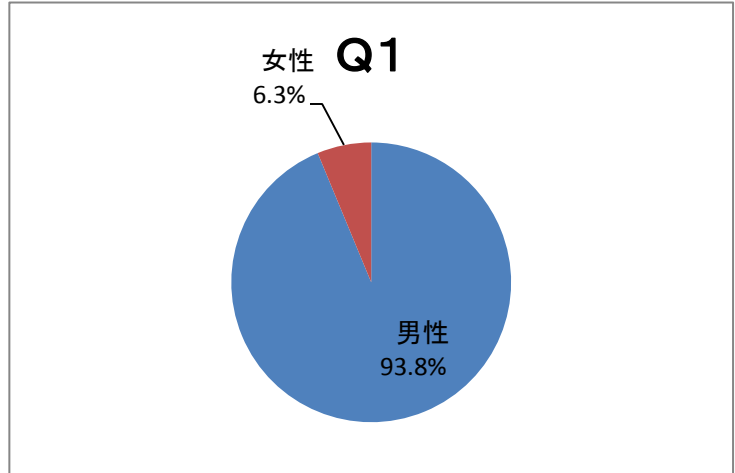
◎実施場所 清水町文化センター、御影公民館

◎実施方法 受付時にアンケート用紙を配付し、終了時に回収した

◎回答者数 32人(清水地区22人、御影地区10人)

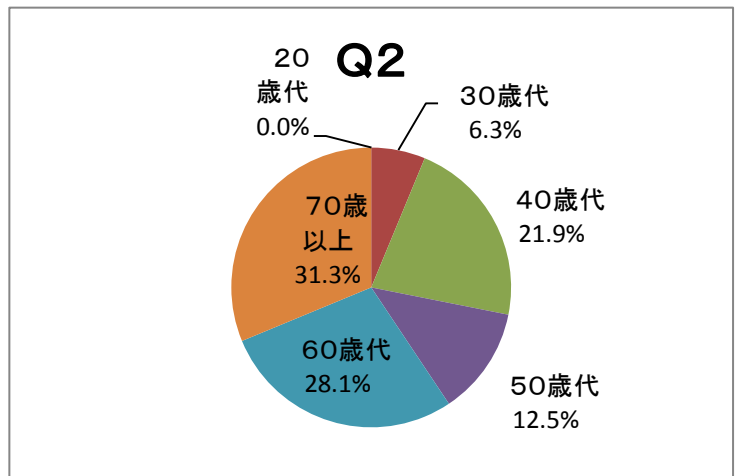
Q1. 性別

Q1	集計
男性	30
女性	2
計	32



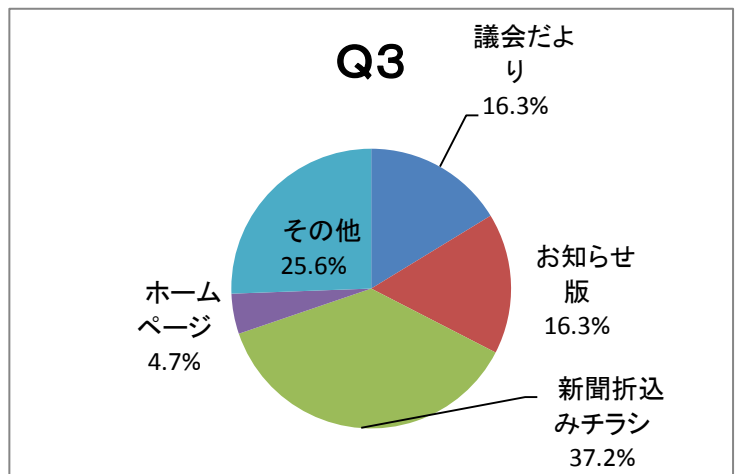
Q2. 年齢

Q2	集計
20歳代	0
30歳代	2
40歳代	7
50歳代	4
60歳代	9
70歳以上	10
計	32



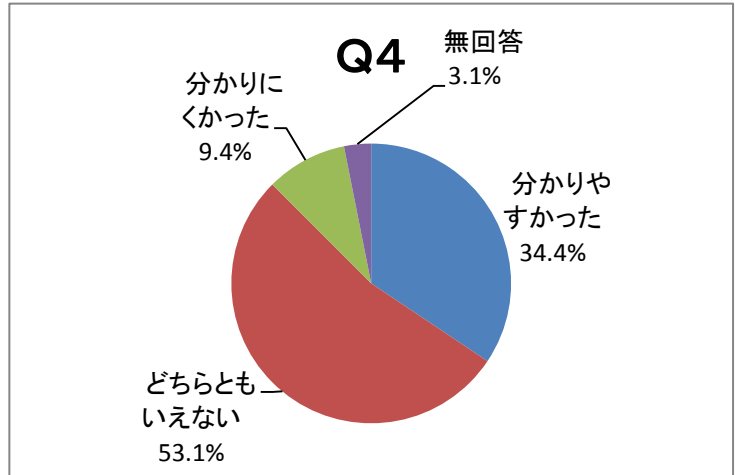
Q3. 「議会報告会と町民との意見交換会」の開催をどのように知りましたか。(複数回答)

Q3	集計
議会だより	7
お知らせ版	7
新聞折込みチラシ	16
ホームページ	2
その他	11
計	43



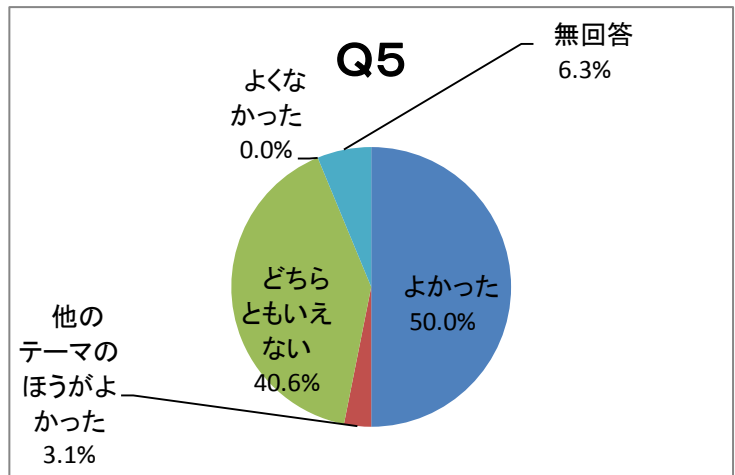
Q4. 「議会報告」の内容はどうでしたか。

Q4	集計
分かりやすかった	11
どちらともいえない	17
分かりにくかった	3
無回答	1
計	32



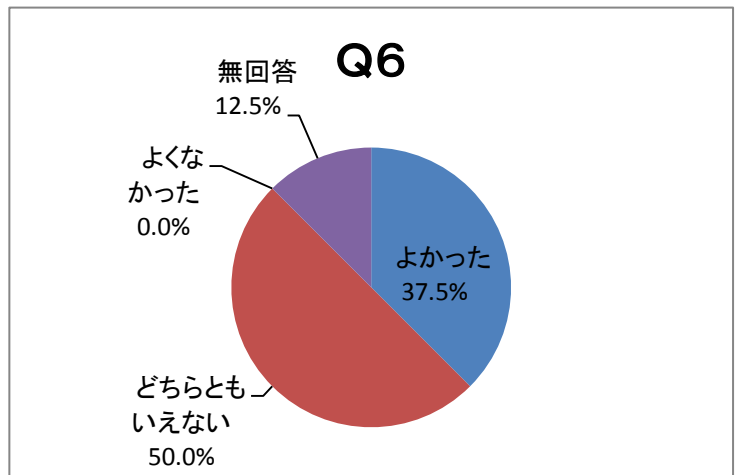
Q5. テーマを設定しての意見・提言等の聴取（意見交換）はどうでしたか。

Q5	集計
よかった	16
他のテーマのほうがよかった	1
どちらともいえない	13
よくなかった	0
無回答	2
計	32



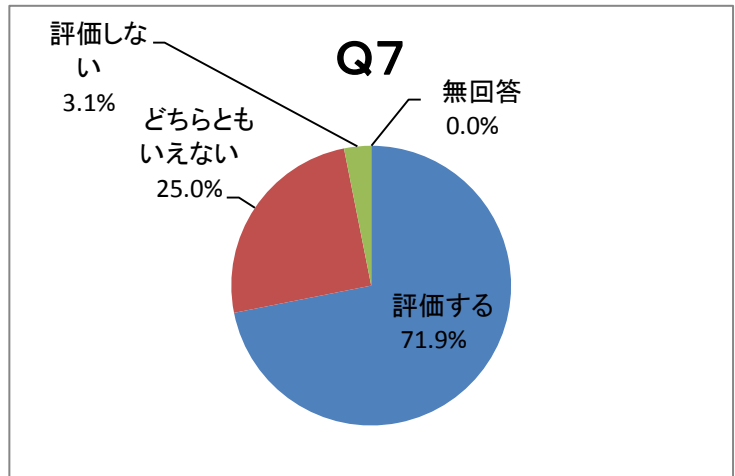
Q6. 意見交換しやすいように、班編成での「議会報告会と町民との意見交換会」はどうでしたか。

Q6	集計
よかった	12
どちらともいえない	16
よくなかった	0
無回答	4
計	32



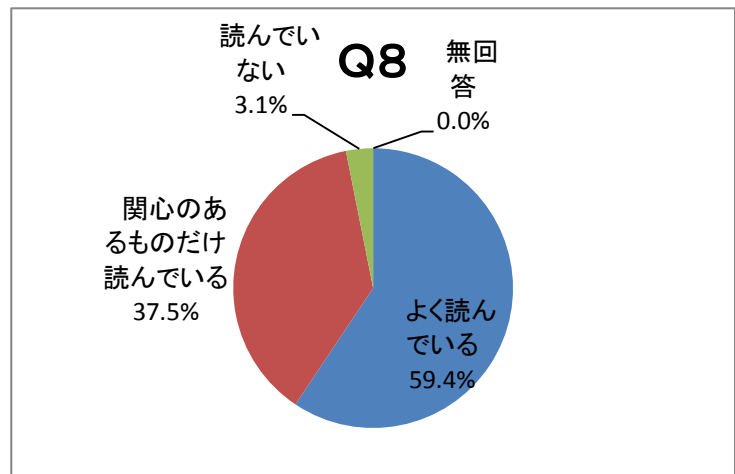
Q7. 「議会報告会と町民との意見交換会」を評価しますか。

Q7	集計
評価する	23
どちらともいえない	8
評価しない	1
無回答	0
計	32



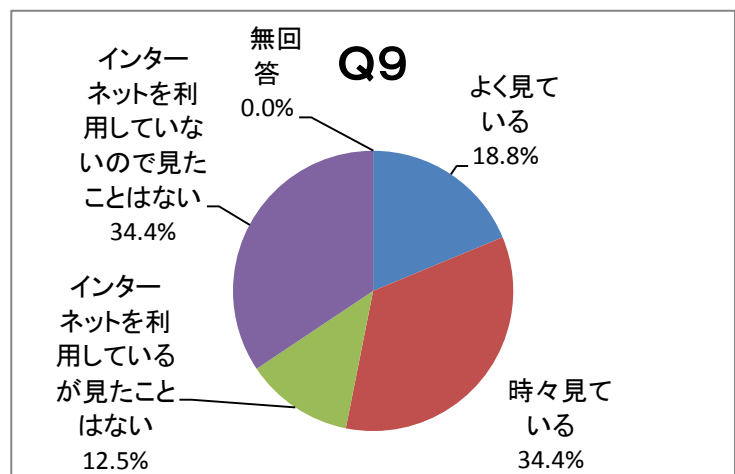
Q8. 「議会だより」を読んだことはありますか。

Q8	集計
よく読んでいる	19
関心のあるものだけ読んでいる	12
読んでいない	1
無回答	0
計	32



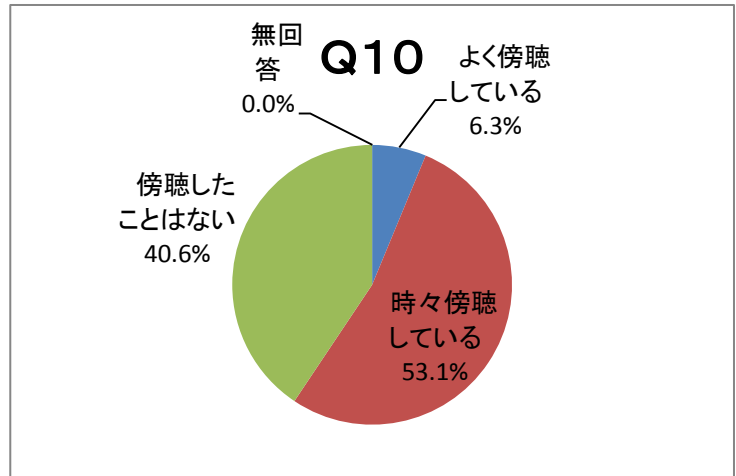
Q9. 清水町議会のホームページをご覧になったことはありますか。

Q9	集計
よく見ている	6
時々見ている	11
インターネットを利用しているが見たことはない	4
インターネットを利用していないので見たことはない	11
無回答	0
計	32



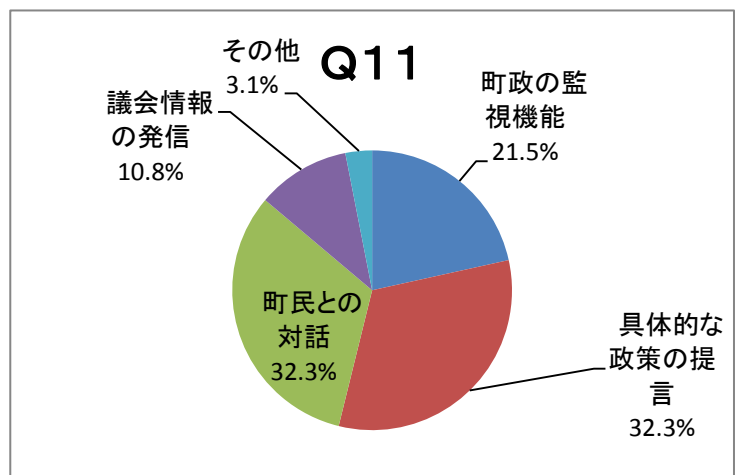
Q10. 清水町議会の本会議や委員会を傍聴したことはありますか。

Q10	集計
よく傍聴している	2
時々傍聴している	17
傍聴したことはない	13
無回答	0
計	32



Q11. 清水町議会議員に期待することは何ですか。(複数回答)

Q11	集計
町政の監視機能	14
具体的な政策の提言	21
町民との対話	21
議会情報の発信	7
その他	2
計	65



Q12.「議会報告会と町民との意見交換会」のお気づきの点、清水町議会に対するご意見・ご要望などをお書きください。

①要望などには時間延長しても納得できる答えを出してほしい。

②大変良かったと思います。頑張ってください。

③意見を述べていた方たちは、この意見交換会ではなくても語れる人だと思います。アンケートの中に「テーマについて言いたいことは？」など入れても良いと思います。

④議会には多くの町民より要望があると思います。意見交換のテーマについては、多くの他の町民の意見を求めるテーマを選んでください。

⑤一部の議員が後ろでしゃべっている。話を聞いている時に邪魔になって議論が聞こえない時がある。全員前にいたほうが良い。

⑥芽室町の議員の方が中心となり、昨年の災害をレポートにした本が出されました。清水のほうがもっと書き残さなければならないことが多いと思います。前向きにポジティブに活動していただきたいと思います。

⑦行政とひとくくりには、つい私たちは思います。しかし、これは道、これは町、これは国と縦割りにして逃げることをさせず、横断型で対応策を作成しないと、いつまでも何事も解決しないと思います。責任転嫁を互いにして、住民にプラスにならないことについては、生じさせないことが議会としても働きかけるべきですよね。行政も議会も構成員が多くは「住民」でもあるわけです。公人として、私人として、住民目線や弱者の視点でものを考えないと町はよくなりません。また、政策についても「PDCA」のサイクルと、専門の知識を持った住民も含めた「知」と「住民のためになる」ことをしなければ何も変わりません。住民生活を支える大切な機能を果たすためには、常に「パブリックコメント」を受け付けるような「目安箱」的なものは必要かと思います。コンパクトな町、様々な課題やお金の問題もあるとは思いますが、今のままでは何のカラーも特色もない町で、最後は夕張のようになることは目に見えます。様々な年代、生活状況の方が主体とならんと「まちづくり」はできません。このままだと正直明るい未来は望めません。人口流出や産業衰退しか道はありません。それを肝に銘じてもらわないと、議会も行政も談合してる、都合のよい形で進めてるという誤解を招きます。“モノ”を整えるだけの政策ではなくて、メリットのある政策ができる戦略集団で行政も議会もあるべきですよね。心配なのはこういう場にしても、議会の構成員の方の高年齢化がとても気になります。“行動”できる世代を育てないと地域は持続していかなくなる。

⑧3年目になるかと思いますが、進行も大分慣れてきたように感じます。一方で責任を追及するような意見が長く続くことが若干ながら気にかかる。場を変えて処理しないと時間が足りなくなる。

⑨テーマを設定しないほうが良いと思います。